

## 第2回検証会議を踏まえた課題の整理

### 維持管理の基準体系に係る課題

- 高架橋等からのコンクリート等のはく落により、公衆等の第三者に対し危害を及ぼすおそれのある箇所においては、はく落に関する変状について評価することも必要ではないか。
- 通常全般検査において、調査方法は目視の他に、変状を適切に捉えられる調査方法も必要ではないか。
- はく落により、列車の安全な運行や第三者に危害を及ぼすおそれのある箇所において、その構造物の機能の確保を目的にモルタル補修等により措置する場合、措置に伴うリスクを踏まえた維持管理を行うことが必要ではないか。リスクの軽減として、化粧モルタルのような構造物の機能上不要な措置は実施しない。
- 「設計」「施工」「維持管理」は一体のものであり、構造物の質を確保するためには、それぞれの質を確保するとともに、相互に必要な情報を共有することが重要。

### 維持管理の現場実務に係る課題

- 健全度判定の質の向上。
- 戦略的かつ持続的な維持管理の実施。
- 維持管理に関する技術開発の推進。